

進路決定までの主な流れ

高等部に入ると、進路選択のため、以下のようなスケジュールで卒業までの3年間に進路実習（職場実習）を行い、進路決定していきます。

1 学 年	1 学期	<p>本人・保護者・学校と話し合い、実習先候補を決める。</p>
	2 学期	<p>施設見学 本人・保護者・担任等で、実習先候補の施設などを見学する。</p>
	3 学期	<p>2 学年 進路（職場）実習先候補 決定</p>
2 学 年	1 学期	<p>春季進路（職場）実習（6月） 実習・評価のための懇談・秋季職場実習先候補 決定</p>
	2 学期	<p>秋季進路（職場）実習（10月） 実習・評価のための懇談</p>
	3 学期	<p>3 学年 進路（職場）実習先（卒業後の進路先の方向性）決定</p>
3 学 年	1 学期	<p>春季進路（職場）実習（6月） 実習評価のための懇談・秋季職場実習先候補 決定</p>
	2 学期	<p>秋季進路（職場）実習（10月） 実習評価のための懇談・施設利用申請（～12月）</p>
	3 学期	<p>移行支援会議 (保護者・進路先職員・相談支援員・市の福祉課職員・担任など) →卒業後利用する福祉サービスの契約をしたり、サービスの内容を確認したりします。また、スムーズに新しい環境に移行できるよう、進路先に対して引き継ぎを行います。</p>

※2学年の春、秋、3学年の春、秋の計4回の実習で卒業先の進路を決めていきます。場合によってはこの4回では決まらず、3年生の3学期に実習に行くこともあります。